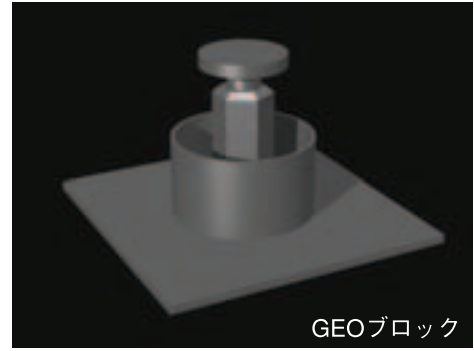


ミルウォールの特徴

- ・GEOBLOシステム(サンククリア工法)を採用しています。
- ・製品本体と基面との隙間に打設される中込コンクリートにより製品底部と基面が一体化され高い滑動安定性が得られます。
- ・据付時における高さ調整は、従来の敷モルタルではなくGEOブロック(高さ固定ボルト)により行います。高い出来高精度が確保でき、省人化、工期短縮により高い経済性が得られます。
- ・環境に配慮したデザインタイプ(擬石タイプ)が標準です。
- ・R=30m程度の曲線布設に対応できます。

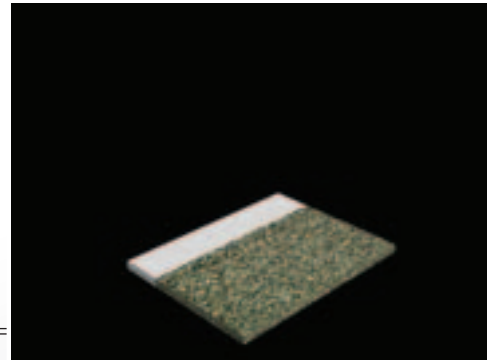
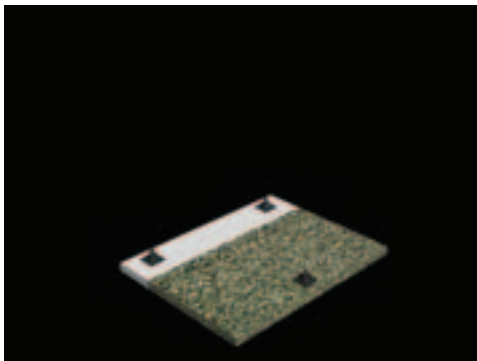


サンククリア工法による擁壁工法とは

- ・底版に開口部を設けたプレキャストコンクリート擁壁をジャッキにより高さの調整を行い高さ固定ボルトにより基面より浮かせて据付けると共に、開口部から後打ちコンクリートを打設することにより、プレキャストコンクリート擁壁と基面を一体化させるもので、据付け時間の短縮、据付作業の省人化、及び据付作業時の安全施工が図られる工法です。
- ・国土交通大臣認定機関(財)土木研究センターより土木技術審査証明を受けています。

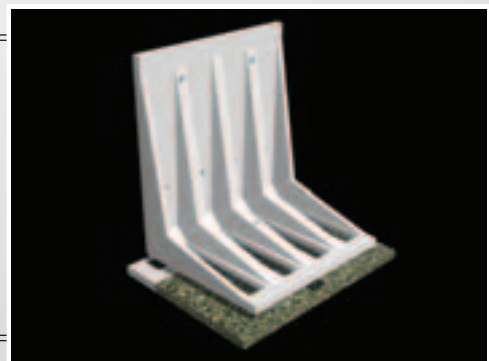
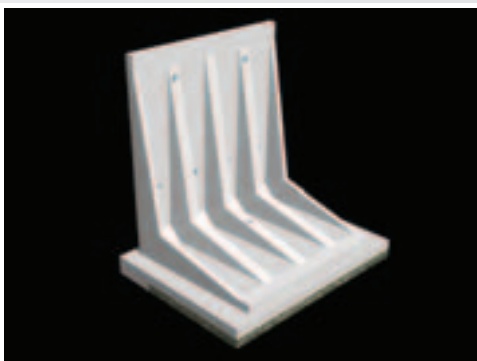
施工手順

- 1 均しコンクリート及び基礎材を施します。
後工程に大きな影響を与えますので慎重な施工を心がけてください。



- 2 GEOブロック(高さ固定ボルト)を所定の位置に配置します。同時に事故防止のため角材を壁面側、背面側にそれぞれ2箇所と1箇所据えます。

- 3 ミルウォールを据付けます。ジャッキにより高さ調整を行った後、GEOブロックで固定します。GEOブロックは高ナット部を右に回転させると高さが増す方向に調整されます。



- 4 ジャッキ、角材等を取り除いた後、中込コンクリートを打設します。この時、振動棒にて十分突き固めを行います。
- 5 埋め戻し、転圧は30cm程度のまき出し厚さに対して入念に行ってください。水抜孔に対しては所定の排水処理を施してください。
- 6 完了。

注) 1日の作業は、必ず中込めコンクリートを打設した後に終了してください。